

公明党千葉市議会議員団議会報告

森山通信

VOL.24

元気モリモリ
森山かずひろは、
元気な千葉市を
つくります！



森山かずひろ 検索

千葉市議会の平成29年第2回定例議会が6月26日～7月13日の間で開催されました。

一般質問は7日から始まり、11日に森山かずひろが質問に立ち、魅力あるまちづくり、市民サービス・福祉向上、地域の諸問題の解決に向けた取り組みについて、質問を行いました。今回の森山通信Vol.24で質問ダイジェストを報告いたします。

詳しくは公式HP <http://moriyama-kazuhiro.com/> (森山かずひろ 検索)をご覧ください。

1 文化芸術のまち千葉市を目指して ~千葉市美術館と県美術館の連携強化を~ (文化芸術振興について)

文化芸術は自己肯定感など、人の生きる意欲を醸成する力があるとともに、社会の発展に寄与するものです。会派としても歴史・文化・芸術・音楽などの施策を積極的に振興すべきと考えております。

文化芸術活動は多様で幅が広いことから、アートな街づくりを発信する芸術監督の活用や文化芸術に触れる機会の創出など、いくつかの提案を交え質問させていただきました。



Q1 千葉市美術館のさや堂ホール(指定文化財・川崎銀行千葉支店の建物)を「ユニークベニュー」として活用すべきでは?

※ユニークベニューとは…歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場をいう。

A1 千葉市美術館のさや堂ホールを歓迎レセプションなどに使用した実績があり、今後もユニークベニューとして効果的な活用を図って参ります。

Q2 千葉市美術館と県美術館の連携を強化すべきでは?

A2 今年度は文化庁の補助金を活用し、千葉県立美術館をはじめ、佐倉市立美術館、D I C川村記念美術館、成田山書道美術館の5館で、近隣美術館の観光振興および各館の来館者の周遊性向上を目的に、巡回バスの運行を試験的に行います。また、観光を意識した文化芸術振興の軸としてモノレールを活用することは意義あるものと考えており、千葉市美術館の指定管理者である千葉市教育振興財団や千葉市観光協会、千葉都市モノレールなどの観光機関とともに研究してまいります。

2 誰もが住みやすい社会の構築のため ~バリアフリーからユニバーサルな社会へ~ (ユニバーサル社会について)

現在では「バリアフリー」から「ユニバーサル」という理念・概念を用いることが多くなり「高齢者のための」や「障がいのある方のために」だけではなく、誰もが「普通に暮らすこと」を突き詰めていくとユニバーサル社会につながると考えます。

Q1 本市におけるユニバーサルツーリズムに関する取り組みは?

A1 公共交通施設等のバリアフリー化などハード面の整備とともに、市民・大学・団体等を巻き込みながら、「おもてなし意識」の醸成や、ボランティアの育成など、ソフト面での受け入れ環境の整備も進めて参ります。

Q2 2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え補助犬同伴の理解を深め人権意識の浸透が必要です。そこで盲導犬等の補助犬への理解促進の取り組みについては?

A2 今年度「ほじょ犬マーク」のステッカーを市内飲食店中心に配布してまいります。



③ 人と動物が共存できる環境づくりを (人と動物の共生について)

動物保護指導センターの機能、市獣医師会および民間ボランティアとの連携など、千葉市の状況を確認し「犬の登録ワンストップ化の拡充」や「学校教育の動物飼育」など、さらには「センターの建替え」の必要性について訴えました。



写真：2017年6月6日に現地を視察した京都動物愛護センターの外観とセンター敷地内のドッグラン

Q1 今日的課題として、単身高齢者世帯における動物飼育支援対策の強化が求められている。当局の見解は？

A1 高齢者が安心してペットを飼うことができるよう、ペットを飼う高齢者の健康状況や生活環境の変化に対応した支援について、獣医師会や民間ボランティアとの連携を含め、現在、検討しているところであります。

Q2 市のセンターが老朽化しています。建替えを見据えた動物保護指導センターのあり方を検討すべきでは？

A2 市民のニーズに合った動物愛護事業の充実が図れる機能を持ち、親しまれる施設について候補地も含め検討してまいります。

4-1 千葉駅周辺のまちづくりについて (中央区の諸問題について①)



Q1 閉店した「千葉パルコ」跡地の整備については？

A1 新日本建設(株)が他の権利者の方々と建替え計画を検討され、低層部には、賑わいを創出し、地域の方々の生活利便性の向上に寄与するような商業施設、中高層部には住居施設の導入を予定しているとのことです。



Q2 閉店した「三越千葉店」の今後の活用については？

A2 現在、三越千葉店・建物所有者の塚本總業(株)では、まちに賑わいを生みだせるようなテナントの選定作業を進めているとのことです。

要望 千葉駅周辺のまちづくりグランドデザインとの整合性を図りながらも早急なにぎわいの創出を求める。

4-2 仁戸名小学校バス停付近の道路整備について (中央区の諸問題について②)

Q1 仁戸名小学校バス停周辺の水たまりの解消のため、これまで排水対策等を求め、未舗装箇所の砂利補給と整地が実施されました。しかしながら、現状での勾配による排水だけでは十分ではありません。今後の対策は？



A1 雨水浸透樹を設置するなどの対策を行ってまいります。



要望 引き続き用地取得に努め、未整備区間の早期整備着手を！

【市政に関するご意見やご要望をお寄せください！】年齢(該当するものに

▶ 20歳未満 / 20~39歳 / 40~59歳 / 60~74歳 / 75歳以上 ○をおつけください)

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立てて参ります。これからも皆様の声をカタチにすべく、全力で頑張ってまいります。

公明党千葉市議会議員団

森山 かずひろ

TEL.043-245-5483 FAX.043-245-5584 HP <http://moriyama-kazuhiro.com/>